

コミュニケーション価値

行動価値(情報価値)

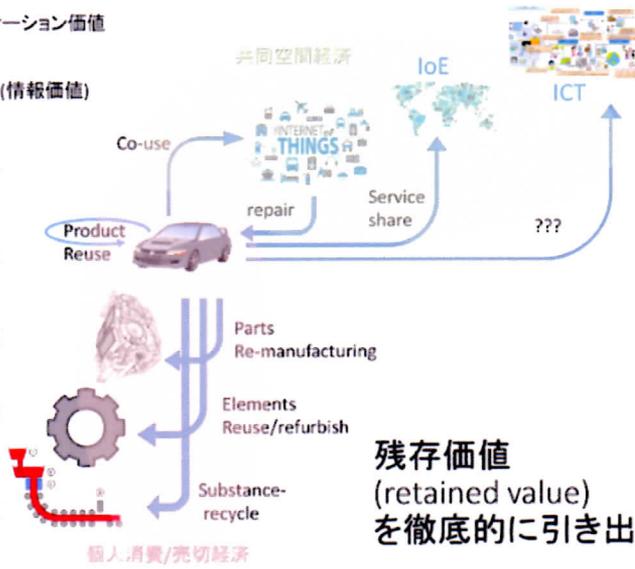
利用価値

機能価値

機構価値

素材価値

資源価値



残存価値  
(retained value)  
を徹底的に引き出す